

# 移住が つながる 幸せ

パパから見る黒部とは

結婚や子育てをきっかけに黒部市へと移り住んだ県外出身の世良さん、臼井さん、光田さん、大河内さん。家族で生活していくことを考えた時に、親や親戚など頼れる人がそばにいない中での生活は不安なものです。奥さまの実家が近かったこともあり、移住を決めた4人の生活についてお話を伺いました。



## 働き方を変えた 第二の人生

広島県出身の世良さんは「もうすぐ定年を迎える年齢だったので、広島を離れて、妻の実家の近くで、第二の人生を過ごそうかなと考えていました。そしたら、会社からパソコンを使ってメールでやり取りしながら、仕事を続けてほしいと頼まれました。そういう働き方もできるのであればやってみようと思い、今の会社で仕事を続けながら黒部に移住する形を選びました。今はスケジュールを自由に決めながら、自宅で機械の設計の仕事をしていま

す。自分のペースで生活できるので、朝早くに集中して図面を描く日もあれば、週に数回あいの風とやま鉄道の生地駅で駅員として働く日もあり、充実した毎日を送っています」と話します。

また、平日は家族の夕食を作るなど、家事にも積極的に参加しています。「妻も働いているので家のことも2人で協力し合っていることが夫婦円満の秘訣ですね」と話していました。奥さまは、「家事も子育てもほとんどお願している状態ですが、本当に助かっています。主人が地域の人たちと馴染んでいる様子を見ると、ここに来て良かったと思いますね」と話します。



世良さん家族

広島出身



臼井さん家族

北海道出身

## 子どもと一緒に 田んぼに感動

北海道出身の臼井さんは、定期的に全国各地を転勤する仕事をしていましたが、今から8年前、結婚を機に黒部に移住しました。「黒部に来る前は、土地勘のないところにその都度、転勤していく感じでした。僕一人だとあまり気になりませんが、妻や子どもも一緒に引っ越すとなると2人の負担が大きくなるんじゃないかと思い、定住できる仕事に転職しようと思、妻の実家がある黒部にやってきました」と話します。「子どもが生まれてか

らは、次の休みは家族でどこに遊びに行こうかと考えたり、公園や家の庭で遊ぶのが楽しみです。黒部は、子育てをするにはいい環境だと思います。車の通日も僕の地元と比べたら少ないので安心して家の外で遊べるし、田んぼがある風景がいいですね」と話します。子どもに、田んぼを見たことがなかった臼井さんは、カエルやトンボが飛び回る様子が新鮮でお子さんと一緒にワクワクしながら黒部の四季を楽しんでいます。

「僕たちの地元は県外だけど、子どもたちの故郷は黒部になるので、進学や就職でいったんここを離れても地元の良さは忘れないでいてほしいなと思っています」と話します。





光田さん家族

京都出身

### 「みつば会」から広がる交友関係

京都府出身の光田さんは、村椿地区吉田町内の壮年会「みつば会」の一員として地区の行事に参加し、体協の役員も務めています。「僕の地元では、ゴミステーションの鍵開けや広報紙の配布など当番制で担当していくことが多く、住民同士が頻りに顔を合わせたり行事で集まることはありませんでした。職場の先輩に誘われて壮年会に入りましたが、僕たちのように県外から引っ越してきた人たちは知り合いがないので、すごくありがたいと感じま

した。壮年会や地域の集まりに参加することで関係を広げていくことができますね」と話します。

町内に住む人たちは、「光田さんは、どの行事にも進んで参加してくれる明るくて、楽しい人です。体協の活動にも協力的で、周りへの気遣いができる人なので、これからの町内を支えてくれる貴重な存在です」と光田さんに信頼を寄せています。「知り合いが誰もいないところに参加するのはとても緊張しましたが、近所の皆さんは優しいし、子ども同士も仲良くして嬉しくなりますね」と話します。



大河内さん家族

愛知出身

### 「近所さんの優しさ」に感謝

大河内さんは、近所の皆さんと関わって行く中で初めて、おすそ分けの習慣を経験し、ありがたく感じているそうです。「愛知県に住んでいた時は、隣に住む人がわからないくらい近所同士の付き合いはありませんでしたが、黒部に来てからは近所の人たちが声をかけてくれたり、子どもたちを気にかけてくれる人が多くて助かっています。また、黒部に来て近所の人から野菜や魚をもらう文化を初めて経験しました。近所に住む人たちがどんな方

か分かるだけでなく、食べ物もあなたが作ったものか分かるという安心感がありますね」と話し、人や食べ物の距離感が近いことが住みやすさの一つになっているようです。

「今でも、年に数回は実家に帰省しますが、時々、地元に戻るから楽しいんです。黒部に来て寂しいとは思わないですね」と話します。

今回の取材で4人とも家族との生活を考へて黒部を選んだことが分かりました。山や海、湧き水などの恵まれた自然と、住民のつながりが続いている黒部は、実は住みやすい環境であると気づくことができました。

## ふくしスマイルワーカー

福祉に携わる人のお仕事拝見!



スマイル Vol.53

デイサービスセンター つばき苑 介護福祉士

のじま しづよ 能島 司津代さん(45)

好きなこと 家族でキャンプをすること



利用者さんの目線で物事を考えています

### 介護福祉士として働き始めたきっかけは?

以前は別の会社でパートとして働いていましたが、自分の働き方を見直したときに「やりがいの感じられる仕事がない」と思い、人と接することが好きだった私は、家族や知人の勧めもあり、介護福祉士を目指しました。

お迎えに行くとき「毎回楽しみにしてるよ。今日も待ってたよ」と言っていただけだったり、利用者の皆さんの笑顔を見ると、やりがいを感ずきます。戦時中の暮らしや大切な人との別れなど辛い経験もたくさんあったかと思いますが、今では楽しくそうにいろいろな話をしてくださるので、人生の先輩として尊敬しています。

詳しい情報は、「社会福祉法人黒部笑福学園」で検索

### 📌 イベントPICK UP

掘り出し物を見つけよう!

### チャリティー友愛セール

食器やタオル、洗剤、石鹸、衣類など盛りだくさんご用意しています! お誘い合わせの上、お出かけください。

平成30年 7月21日(土)

[時間] 10:00~12:30

[場所] 黒部市民会館 101会議室

売り上げ金の一部は、黒部市内のボランティア活動推進のため活用されます

主催/黒部市地区ボランティア部会協議会

お問い合わせ

黒部市社会福祉協議会 黒部市金屋464-1 TEL.54-1082 FAX.52-2797

### 📌 イベントPICK UP

### 赤い羽根共同募金の募金箱をつくろう教室

共同募金について色々なお話を聞きながら、みんなで一緒に募金箱をつくりませんか?

平成30年 7月30日(月)

[時間] 10:00~14:00

[場所] 黒部市福祉センター 大広間

[対象者] 小学生

[参加費] 500円

- 材料・道具・昼食はご用意いたします。
- 募金箱の土台となる箱はできる限りご持参くださいますようお願いいたします。

お申し込み・お問い合わせ

黒部市社会福祉協議会 黒部市金屋464-1 TEL.54-1082 FAX.52-2797



預託  
(寄付)

合計(28件) **644,320円**

内訳	一般預託(25件)	644,320円
	物品預託(3件)	ひざかけ 20枚
		玄米 86kg
		タオル 144本

貸出  
(配分)

合計 **120,000円**

内訳	生活保護世帯・準要保護世帯 修学旅行参加生徒への支援金として	115,000円
	一時貸出金として	5,000円

貸出対象者 ●生活保護世帯 ●準要保護世帯  
●生活困窮者



黒部善意銀行

皆さまのあたたかい善意に  
心から感謝いたします  
集まった皆さまの善意は  
福祉活動に役立てています

預託者ご芳名

石田 中島 勝治	黒部民謡清韻会	宇奈月郵便局
大布施 松野 美恵子(物品)	富山県立にいかわ総合支援学校 中学部	黒部川電気記念館
浦山 田中 誠		宇奈月国際ホテル
他市 富山県移動商業組合	アピタ黒部店	延楽
企業・団体	橋本英因傘寿記念個展& 歌仲間歌謡ショー	ホテル黒部
村椿手芸サークルあじさいの会		ホテル溪仙
くろべ陶芸友の会	JAくろべ女性部	風車
黒部市立たかせ小学校	『愛のともしび』募金箱	ワークマン黒部店
北陸労働金庫黒部支店	生地公民館	黒部市宇奈月老人福祉センター
地域常任推進委員会	若栗公民館	黒部市福祉センター

※寄付当時の団体名で記載しています。

感謝状の贈呈

明るい社会づくりに寄付された次の方々には感謝状が贈られました。

全国善意銀行連絡協議会より(平成29年10月24日)

●くろべ陶芸友の会 様 ●富山県立にいかわ総合支援学校中学部 様

富山県善意銀行より(平成30年2月25日)

●JAくろべ女性部 様 ●真宗大谷派 願楽寺 様 ●株式会社 延楽 様

敬称略・順不同

窓口

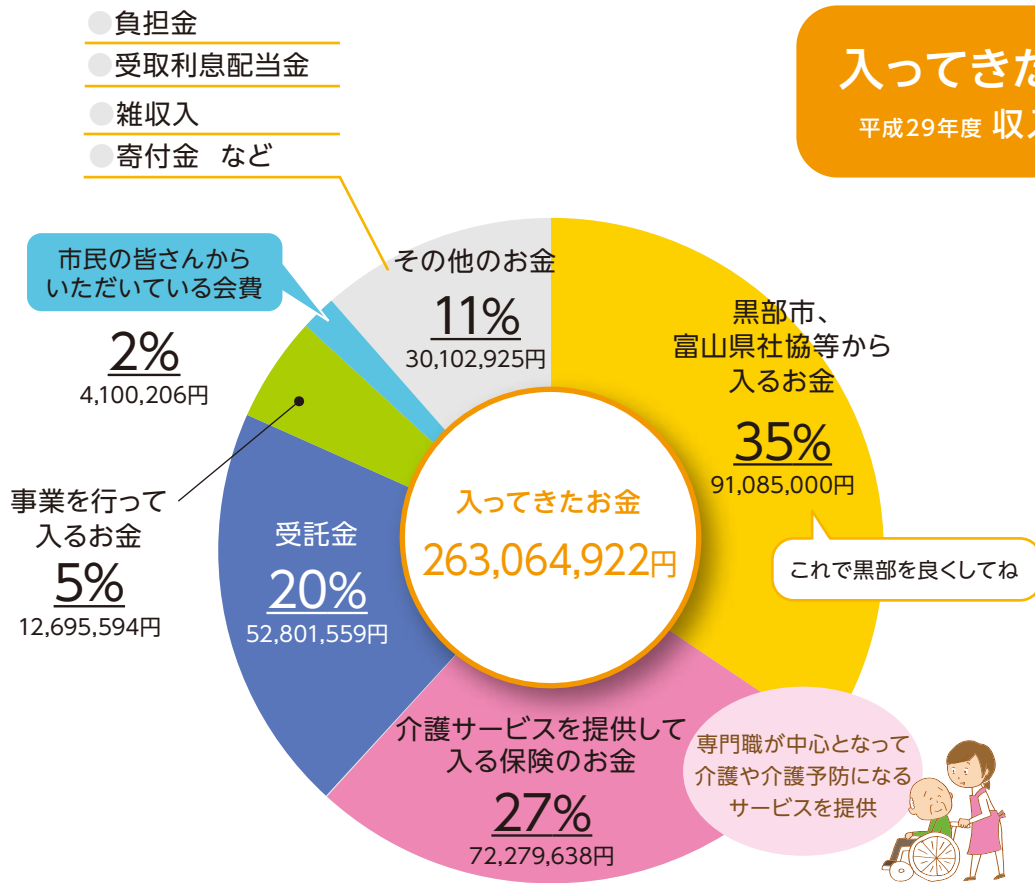
- 黒部市福祉センター
- 黒部市宇奈月老人福祉センター
- 黒部市役所
- 黒部市宇奈月市民サービスセンター
- 『愛のともしび』募金箱

黒部善意銀行では、預託(寄付)という形のみならず、皆さまの善意をお預かりし、社会福祉事業に活用させていただきます。

# 平成29年度のご報告

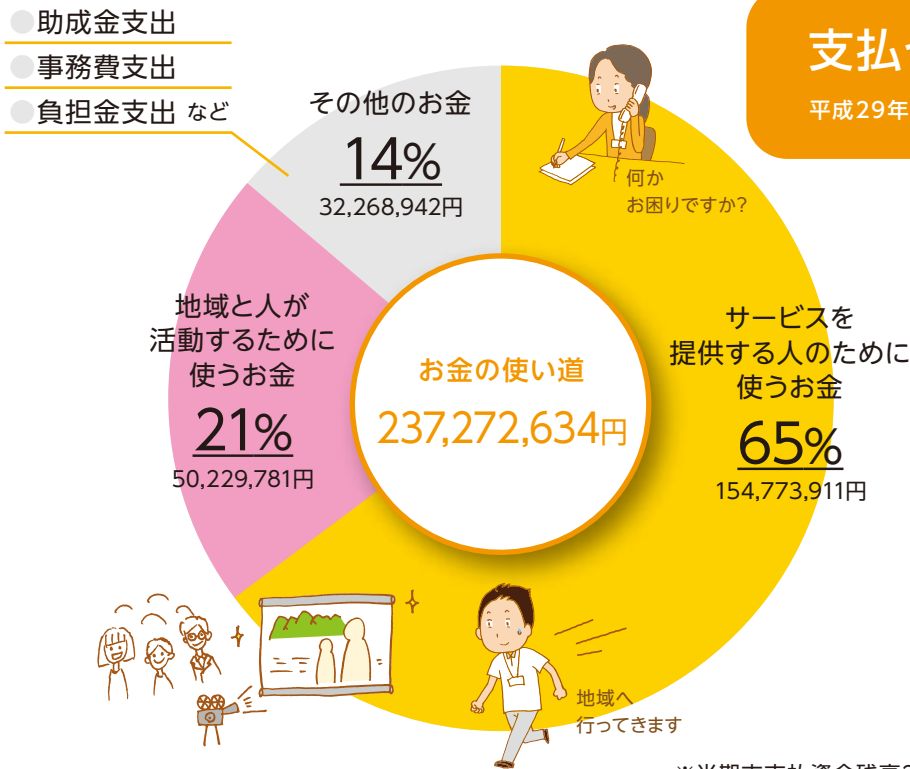
## 入ってきたお金

平成29年度 収入の内訳



## 支払ったお金

平成29年度 支出の内訳



※当期末支払資金残高25,792,288円

平成29年度決算の詳細は黒部市社会福祉協議会のWEBをご覧ください。 <http://www.kurobesw.com/>

「誰もが安心して暮らせるやさしい福祉のまちづくり」の推進のために活動しました。

## 民生委員児童委員と心配ごと相談

行政相談員と行政相談 予約不要

黒部市福祉センター(金屋464-1)

7月10日(火) 13:30~15:30

黒部市立中央公民館(宇奈月町浦山2100-2)

7月12日(木) 13:30~15:30

弁護士と法律相談 予約受付/7月2日より

黒部市福祉センター(金屋464-1)

7月17日(火) 13:30~15:30

同じ相談内容の場合は、  
お一人様につき3回までとさせていただきます。

## 富山県東部生活自立支援センター

生活自立支援相談 予約受付/7月2日より

黒部市福祉センター(金屋464-1)

7月9日(月) 10:00~11:30

## 7月

14日(土) カラオケうた仲間	10:30~
21日(土) 歌謡パラダイス ふれあいショウ	10:30~
22日(日) 魚津カラオケ友好会 歌謡ショー	10:30~
28日(土) YKK社友会歌謡同好会	10:30~
29日(日) こぶしカラオケ愛好会	10:30~
30日(月) 赤い羽根募金箱をつくろう教室	10:00~

休館日 毎週月曜日(2日・9日・16日・23日・30日)

7日は敬老会、8日は老人会のため  
風呂のみご利用いただけます

## 8月

4日(土) はまなすカラオケ&踊り	10:30~
18日(土) 華の会歌謡ショー	10:30~
25日(土) カサブランカ愛好会	10:30~
26日(日) ICC生地カルチャークラブ	10:30~
30日(木) 歌謡パラダイス ふれあいショウ	10:30~

休館日 毎週月曜日(6日・13日・20日・27日)

お盆休み 14日(火)~16日(木)

黒部市福祉センター [利用時間] 8:30~16:30

[入浴時間] 10:00~16:00

今月の相談日

催し物と休館日のご案内

## お知らせ

### 平成30年度 ボランティアサポーターに 16名が任命されました

富山県ボランティアセンターでは、ボランティアサポーターを各市町村に配置し、身近な地域でボランティア活動の相談やボランティアセンター事業への協力などに取り組んでいます。

黒部市ボランティアサポーター16名

生地 舟屋志津子	若栗 佐々木菊枝
石田 羽柴かず子	東布施 山崎 美子
田家 大窪 秋美	宇奈月 富川 理穂
村椿 村田 洋子	内山 谷口 郁子
大布施 新村 恵子	音沢 島崎 清美
三日市 菅野 宏美	愛本 橋場 佐枝
前沢 村井 圭子	下立 佐々木照子
荻生 松島 克美	浦山 松木紀久代

## 今月のクラブ

### 囲碁・将棋クラブ

金曜日(6日・13日・20日・27日)

### 元気カラオケクラブ

木曜日(12日・26日)

### 手芸部

木曜日(19日)

### ポールウォーキング

金曜日(6日・13日)

誕生日のお祝いに黒部市福祉センター  
の入浴券はいかがですか?

11枚綴り  
3,000円

## お知らせ 第13回 黒部市社会福祉大会

平成30年 7月14日(土)

[時間] 14:00~17:00 ※14:00以降のご入場は、お断りいたします。

[場所] 黒部市国際文化センター コラーレ カーターホール

### 大会プログラム

- ①式典…社会福祉に貢献された方の表彰
- ②議事…地域福祉をさらに推進するための決議
- ③アトラクション…映画「真白の恋」上映

入場  
無料

### 上映作品紹介

## 「真白の恋」

恋をした真白は、“普通”の女の子でした。

渋谷真白は、見た目にはそれとわからないが、ごく軽度の知的障がいがある。日常生活には支障はなく、現在は父の営む自転車店の店番をしたりと元気に暮らしている。

ある日、兄の結婚式で神社を訪れた真白は、東京からやって来たフリーカメラマンの油井景一に出会う。

真白の生まれて初めての恋。応援する人、心配する家族。その中で真白は何を感じ、どう成長していくのか…。



©sagan pictures

### 大会事務局

【社会福祉法人黒部市社会福祉協議会】

〒938-0022 黒部市金屋464-1黒部市福祉センター内

TEL.54-1082 FAX.52-2797

主催/社会福祉法人黒部市社会福祉協議会、黒部市共同募金委員会、黒部善意銀行

共催/黒部市





移住が  
つなぐ  
幸せ



大河内さん・世良さん  
臼井さん・光田さん



2018  
7月  
Vol.148



【編集・発行】 社会福祉法人 黒部市社会福祉協議会 平成30年7月1日発行

## うなづき

【参加費】150円(入館料のみ)



介護予防通所事業

### 生き生き倶楽部

黒部市宇奈月老人福祉センターにて

【時間】9:30~15:00 【対象】65歳以上の方

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
	健康体操A	レクリエーション		自力整体	スポレク	
8	9	10	11	12	13	14
	スポレク	健康体操B		レクリエーション	スポレク	
15	16	17	18	19	20	21
	海の日	レクリエーション	レクリエーション	健康体操B	レクリエーション	
22	23	24	25	26	27	28
	買物ドライブ	買物ドライブ		買物ドライブ	買物ドライブ	
29	30	31	1	2	3	4
	自力整体	健康体操B				

時間/10:00~

※■は休館日

健康体操A 石田みどり先生 スポレク 健康増進課職員  
健康体操B 村田あゆみ先生 自力体操 稲田 清美先生

## くろべ

【参加費】300円(入館料のみ)



介護予防のための

### 元気はつらつ体操教室

黒部市福祉センターにて

【時間】10:00~11:00 【対象】65歳以上の方

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
		健康体操A		健康体操B	健康体操B	
8	9	10	11	12	13	14
		自力整体	アロマ・ヨガ	アロマ・ヨガ	アロマ・ヨガ	
15	16	17	18	19	20	21
	海の日	アロマ・ヨガ	健康体操B		自力整体	
22	23	24	25	26	27	28
		健康体操B	ゆる体操	健康体操A		
29	30	31	1	2	3	4
		自力整体	自力整体	健康体操C		

時間/10:00~

※■は休館日

健康体操A 樋口 瞬先生 ゆる体操 佐々木智生先生  
健康体操B 牧野 和子先生 自力体操 稲田 清美先生  
健康体操C 泉 一郎先生 アロマ・ヨガ 村田あゆみ先生

読んで楽しく

健康  
ミニ  
コラム

### 下半身の運動で 血流アップ!

各5~10回程度、安定した椅子を利用し、無理せず  
ゆっくり行いましょう。

#### 簡単スクワット

- ①足を肩幅に開き、両手で椅子の背もたれをつかみます。
- ②ゆっくりと腰をおとし、膝を曲げます。
- ③ゆっくり立ち上がります。

※膝とつま先が同じ方向を向くように気をつけましょう

#### ふくらはぎの運動

- ①足を肩幅に開き、両手で椅子の背もたれをつかみます。
- ②両足のかかとを5秒ずつつけて上げ下げします。

お問合せは生き生き倶楽部の担当:山内まで  
TEL.(0765)65-1820



### 今月の表紙

いつも仲良しの大登くん(だいと)と琥輔くん(こうすけ)は大好きな海で早く遊びたくて海岸へ続く路地裏を元気よく駆け出していきます。2人は何を楽しくして楽しんでくれるのでしょうか。今年も子どもたちの声が海に響き渡りそうです。

編集 高村

福祉・ボランティアに関することは

社会福祉法人 黒部市社会福祉協議会

http://www.kurobesw.com/

本所 黒部市福祉センター内

〒938-0022 黒部市金屋464-1 TEL.(0765)54-1082(代表) FAX.(0765)52-2797  
TEL.(0765)57-1089(ケアセンター・ホームヘルプセンター) Eメール kurobesw@ma.mrr.jp

宇奈月支所・黒部市東部地域包括支援センター 黒部市宇奈月老人福祉センター内

〒938-0862 黒部市宇奈月町浦山2111 TEL.(0765)65-1165 FAX.(0765)65-9533  
Eメール tobu-houkatsu@kurobesw.jp

ちよこ情報

【黒部市の人口】41,540人 【65歳以上の人口】12,758人 高齢化率 30.7% H30.5.31 現在